



大学で学ぶとはどういうことか

——〈学ぶ学生〉の実像から考える

日時

2026 年 9 月 8 日（火）10:30-12:00

オンライン開催 | 参加無料

講演者

濱中 淳子 氏

早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

1974 年生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士（教育学）。教育社会学、高等教育論。独立行政法人大学入試センター研究開発部、東京大学高大接続研究開発センター教授などを経て、現在は早稲田大学教育・総合科学学術院教授。著書に『検証・学歴の効用』（勁草書房）『大学でどう学ぶか』（ちくまプリマー新書）、編著に『〈学ぶ学生〉の実像——大学教育の条件は何か』（勁草書房）などがある。



講演要旨

大学生は、大学で何を学び、どのように変化しているのか。本講演では、社会科学系を中心とする大学生約 100 名へのインタビュー調査をもとに、知識や技能の獲得だけでは捉えきれない、大学に固有の学びの実像を提示する。そのうえで、収集された語りを丁寧にたどりながら、学生の学びがどのような経験やかかわりのなかで生まれるのかを検討し、なぜ、大学教育改革が進みつつも、学生の学びが大きく変わらないのかについて考える。

プログラム

10:30-10:35	開会挨拶	小谷 正登 関西学院大学 教職教育センター教授・高等教育推進センター長
10:35-11:50	講演	大学で学ぶとはどういうことか——〈学ぶ学生〉の実像から考える 濱中 淳子 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授
11:50-12:00	質疑応答	
12:00	終了	

申込方法

事前申込制 | 定員 300 名（定員になり次第締切） | 参加費 無料

対象：大学教職員（学内外）

言語：日本語

申込URL：https://kwansei-gakuin.zoom.us/webinar/register/6217845992736/WN_YEkp-f-rTHaVEkTKenKNNQ

申込締切：2026 年 9 月 4 日（金）

